

健民海浜公園の令和元年度管理状況

施設所管課	土木部公園緑地課
施設管理者	T & A 有限責任事業組合
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
中期経営目標 (H30～R4)	①公園利用者数を5年平均で5%増加させます。 ②プール利用者数を5年平均で5%増加させます。 ③利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは95%以上に高め、施設の維持・管理は引き続き85%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・ 利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベント内容の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ プールイベント開催（9回）（参加人数51,540人） ・ 地元園児による花植え（1回）（参加者数23人） ・ ツエーゲン金沢によるサッカー教室（1回）（参加者数30人） ・ 野鳥観察会の開催（1回）（参加者数18人） ・ 安全性、利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ プール監視ポストへの拡声器の設置、警察OBによる巡回、男子更衣室に監視カメラを設置 ・ 現場から利用者の声が管理に届き実行される仕組みづくり ・ スマートフォン等の充電設備の設置 ・ 多様なサービスの展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通機関利用者への利用料金の割引 ・ スーパーマーケットポイント券でのプール利用の設定 ・ 更衣室ロッカーの無料化、無料貴重品ロッカーの設置 ・ 食券機の導入、グッズ販売 ・ BBQ運営、食材手配の実施 ・ 手ぶらで来園しても楽しめるよう、スポーツ用品の貸し出し
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページにてイベント等の告知や四季折々の風景や野鳥の掲載 ・ 行政機関やスーパー等にプールポスターを配布 配布部数：437枚 配布先：近隣市内の小中学校、公民館等 ・ プールPRのテレビCMを、民法4局において放映。

(2) 令和2年度における取組内容の見直し等

実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症対策を徹底する。 ・ プール以外の公園利用者を増加させるため、日本野鳥の会石川の協力のもと、「野鳥観察会」を引き続き実施する予定。

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H26~28 平均 (基準値)	H29年度	H30年度	R1年度	前年度比	基準値比	R4年度 (目標値)
(1) 利用者数(人)	155,562	154,243	159,545	152,690人	95.7%	98.2%	163,000人
(2) プール利用者数	94,525	96,003	99,453	85,012人	85.5%	89.9%	100,000人
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	94.6	94.5	96.3	94.9	-1.40ポイント	.30ポイント	95.0
施設の維持管理(%)	89.0	94.1	96.3	89.8	-6.50ポイント	.80ポイント	85.0

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	・ プール利用者数の減少による。	・ プール利用者数の減少による。
プール利用者数	・ 平成30年度のプール開き（入場無料）が日曜日であったことや令和元年度の最高気温が30℃を超える日が大幅に減少したことにより、夏休み前の入場者数が激減した。 ※営業開始20日間の利用者数 H30：23,110人 R元：5,506人	・ 最高気温が30℃を超える日が大幅に減少したことにより、夏休み前の入場者数が激減した。 ※営業開始20日間の利用者数 H26~28：12,950人 R元：5,506人

<利用者アンケート結果（平成31年4月～令和2年3月 有効回答数120件）>

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	71.8	23.1	0.0	5.1
施設の維持管理(%)	66.7	23.1	0.0	10.2

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・園路（適宜） ・排水施設（年2回） ・便所（日1回以上） ・広場（日1回以上） ・池（週1回） ・プール施設（日2回）
(2) 設備保守点検	<ul style="list-style-type: none"> ・プール消防施設（年2回） ・園内給水施設（飲料水：年1回、プール：年3回） ・ウォーターライダー（年1回） ・電気設備（月1回）
(3) 植栽維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木管理：施肥（年1回） 剪定（年1回） 雪吊り（年1回） 枯損木、枯損枝処理（適宜） ・芝生管理：刈り込み（年5回） 施肥（年2回） ・園内除草（年3回以上）
(4) 警備	<ul style="list-style-type: none"> ・巡視パトロール（日3回以上） ・プール監視（プール営業中）（常時） ・プール夜間監視（プール営業中）（毎日） ・プール警察OBによる巡回 （プール営業期間中土日、お盆期間）
(5) 小規模修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・園路ベンチ更新 ・プール設備の修繕および塗装 <p style="text-align: right;">ほか、老朽化した施設更新</p>
(6) 運動施設、遊具等維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・野球場、ソフトボール場：点検（適宜） ・複合遊具：日常点検（日1回） 定期専門点検（年1回）

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルの策定 ・プール監視員安全管理研修 ・BCP（事業継続計画）策定による危機管理体制の強化 ・「健民海浜公園の安全を継続的に守るサイクル」の実施
(2) 個人情報の管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、適正に管理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

（単位：件）

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
プール	85,012	0	
ボート	604	0	
駐車場	23,128	0	
合計	108,744	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

（単位：千円）

項目	収入額	減免額	減免理由
プール	30,600	1,285	プレパス50円（200→50円：150円*54人） プレパス100円（200→100円：100円*12,772人）
ボート	181	0	
駐車場	9,253	0	
合計	40,034	1,285	

(3) 収支決算

（単位：千円）

収入		支出	
指定管理料	51,025	人件費	10,476
利用料収入	40,034	光熱水費	9,886
自主事業収入	25,741	修繕費	10,693
その他	0	緑地等施設管理費	22,031
		その他	67,303
合計 ①	116,800	合計 ②	120,389
収支差額 ①-②	▲ 3,589		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
令和元年4月	歩道脇の切り株が危険である	掘り出して除去後、埋め戻しを実施
令和元年9月	外灯脇の枝を切り落としてほしい	高木の枝打ちを実施
令和2年1月	排水路に流木が詰まり、ゴミも溜まっている	流木およびゴミを除去
令和2年1月	大雨の際、側溝が満水で溢れる場合がある	土嚢による止水処理を実施

7 事故、故障等

年月	内容	対応
	なし	

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ プールイベントや保育園児による花植えなど、多種多彩な自主事業を積極的に実施している。 ・ バス事業者との連携やスーパーマーケットポイント券でのプール利用等を行ない、利用促進に努めている。 ・ 売店に食券機を導入し、利便性の向上を図っている。
(2) 施設等の維持管理	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園内施設の状態を詳細把握しており、計画的な修繕がなされている。また、コスト管理を徹底し部分的修繕に留まらず多くの改修を積極的に実施している。 ・ 特に老朽化の激しいプールにおいては、プール時期前に多岐にわたる修繕を行い、安全に営業出来るよう取り組んでいる。
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 詳細な災害マニュアルの作成と、訓練（地震・火災・プール事故等）を実施し、安全対策に積極的に取り組んでいる。 ・ 社員教育（OJT）を導入し、業務に関する研修・講習を実施している。
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多種多彩な自主事業を積極的に実施している。 ・ 料金割引を行うなど、利用者増に向けた多様なサービスを提供している。 ・ 自主的に修繕を行っている。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項